

西暦2021年2月15日 第1版
(臨床研究に関する公開情報)

岡崎市民病院では、下記の臨床研究を実施しております。この研究の計画、研究の方法についてお知りになりたい場合、この研究に検体やカルテ情報を利用することをご了解できない場合など、お問い合わせがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。なお、この研究に参加している他の方の個人情報や、研究の知的財産等は、お答えできない内容もありますのでご了承ください。

[研究課題名] 「薬剤性顎骨壊死(MRONJ)の関連因子の検討」

[研究責任者] 歯科口腔外科 藤浪 恒

[研究の背景] 薬剤性顎骨壊死(Medication-Related Osteonecrosis of the jaw: MRONJ)は骨粗鬆症や悪性腫瘍の骨転移などに使われる骨吸収抑制薬・血管新生阻害薬が原因となる顎骨壊死、顎骨骨髓炎です。近年は増加傾向にあり、また難治性のため治療に難渋することがあります。わが国では関連5学会(日本骨代謝学会、日本骨粗鬆症学会、日本歯科放射線学会、日本歯周病学会、日本口腔外科学会)によるポジションペーパーが、2010年に発表され、2016年には日本臨床口腔病理学会も含めた改訂版が発表されました。しかし今でもMRONJの予防、治療法について決まった方法はなく、今後は骨吸収抑制薬・血管新生阻害薬を投与される患者において適切な口腔管理方法の確立が必要とされています。

[研究の目的]

この研究では、当科におけるMRONJの推移ならびに実態について把握すること、さらには発生因子、発生要因など病因に関連することについて明らかにすることで、より適切な口腔管理が提供できるように検討していきます。

[研究の方法]

●対象となる患者さん

研究の対象は2010年以降に、岡崎市民病院 歯科口腔外科において、MRONJと診断、もしくはMRONJ予防のために当科を受診され、画像検査、採血、治療を受けられた方です

●研究期間：西暦2010年4月1日から西暦2021年3月31日

●利用する検体 カルテ情報

検体：X線画像（通常の診療で使用した検査結果を使用し、研究のためだけの検査は行いません。）

カルテ情報：

- ① 臨床所見（年齢、性別、当該薬使用の原疾患 原疾患の治療、当該疾患の病期、当該疾患の経過、当該薬の使用状態（種類や期間、併用薬など）
- ② 加療内容（画像検査所見、血液検査所見、微生物検査所見、病理組織学的所見、手術所見、転機など）

●検体や情報の管理

検体や情報は、当院のみで利用します。

[研究組織]

この研究は、当院のみで実施されます。

[個人情報の取扱い]

検体や情報には個人情報が含まれますが、利用する場合には、お名前、住所など、個人を直ちに判別できるような情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も個人を直ちに判別できるような情報は利用しません。検体や情報は、当院の研究責任者が責任をもって適切に管理いたします。

[問い合わせ先]

岡崎市民病院

444-8553 愛知県岡崎市高隆寺町字五所合3番地1

歯科口腔外科 藤浪 恒

電話 0564-21-8111 FAX 0564-25-2913